

市の計画を紹介します

仙台市安全安心街づくり基本計画（平成28～32年度）

Q どんな計画なの？

市では、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちを目指して、平成19年3月に「仙台市安全安心街づくり基本計画（平成19～22年度）」を策定しました。今回の計画は、この第二期目に当たります。「安全安心」には、災害や食に関する安全安心、交通安全などさまざまな分野があります



Q 計画のポイントとは？

市内の犯罪認知件数は減少傾向にあります。高齢者を狙った振り込め詐欺や悪質商法等は増加しており、平成27年の市内の特殊詐欺被害は220件（平成23年の約8.5倍）、被害金額は7億4481万円（平成23年の約12.5倍）にも上っています（図1）。

図1) 市内の特殊詐欺被害状況

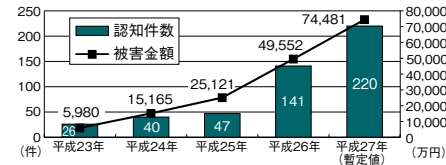
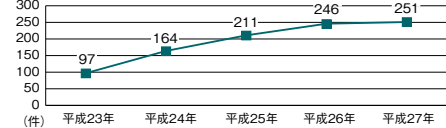


図2) 市内の子どもを対象とした声掛け事案等の発生状況



※いずれも宮城県警察から提供されたデータを基に作成

NEW

二つの重点施策の成果目標を設定！

- ① 特殊詐欺の発生件数  
平成27年：220件（暫定値）  
→平成32年：160件以下
- ② 子どもを対象とした声掛け事案等の発生件数  
平成27年：251件  
→平成32年：190件以下

このため、今回の計画では、「特殊詐欺の被害防止のための取り組み」や「子どもとその家庭の防犯

また、13歳未満の子どもに不安を与えるような声掛け・つきまといなどの事案も増加傾向にあり、平成27年には351件発生しました（図2）。

Q 今後どんな取り組みを進めたいの？

力の強化・育成」を重点施策としています。

特殊詐欺の被害防止については、街頭キャンペーンなどの啓発活動を継続するとともに、家庭や地域ぐるみで被害を防止していけるよう、高齢者の子世代・孫世代、地域への呼び掛けを行います。

子どもの安全対策では、通学路や遊び場等、犯罪が起こりやすい場所を記載した「地域安全マップ」づくりを支援し、子どもの防犯力を育成します。また、不審者等の情報を適切に保護者等に伝達する連絡体制づくりを促進します。



「仙台市安全安心街づくり基本計画」は、市役所本庁舎1階市政情報センター、区役所区民生活課、総合支所などのほか、市ホームページでもご覧いただけます  
問 市民生活課 ☎214・6146、FAX 214・1091

WAKE UP!!  
ワケアップ! 仙台  
めざめよ! ごみ分別都市。  
地域全体でごみ分別。  
クリーン仙台推進員

地域でごみの適正排出やリサイクル活動のリーダー的役割を担う「クリーン仙台推進員」として10年以上活動を続けている、南小泉町内会の早坂きみ子さん。地域で自主的に実施しているごみ集積所点検にお邪魔しました。

この日は、他の推進員や町内会の役員・班長、市職員ら50人が104カ所の集積所を巡回。ラベルが付いたままのペットボトルがないかなど、分別状況にも気を配ります。「点検後は全員で状況を報告し合い、結果を閲覧板で地域の方にお知らせしています」と早坂さん。現状を地域全体で共有することで、分別意識が高まるそうです。

「私たちが集積所を掃除している姿を見て、きれいに使ってくれる人もいます。いずれはポスター等を貼らなくても、自主的に取り組んでくれるようになるばうれしいですね」と今後の目標を話してくれました。



▲春と冬の年2回、地域の皆さんで集積所を点検します

1人1日当たりの家庭ごみ 平成28年4月の家庭ごみ排出量は15,380トン、市民1人1日当たり475gでした。目標：450g 昨年4月は1人1日当たり502g。27gも減少しました！ 引き続き分別に取り組みましょう。